

# RENMEIみやぎ



## 瑞巖寺

瑞巖寺は正式名称を「松島青龍山瑞巖円福禅寺」といい現在は臨済宗妙心寺派に属する禅宗寺院です。伊達政宗は仙台城の築城と併せて5年の歳月をかけて慶長14年（1609）に完成しました。桃山美術を現在に伝える建築物であることから、国宝に指定されています。

## 目次

会長あいさつ・ごあいさつ	2~3P
宮城県看護連盟通常総会	4P
宮城県看護連盟 青年部活動報告	5P
会員研修 出前講座	6~7P
出前講座アンケート集計結果	8P
宮城県看護連盟支部エリア MAP	9P
令和2年度北海道・東北ブロック戦略会議に参加して	10P
第7回日本看護連盟看護管理者・教育者等政策セミナーに参加して	10P
日本看護連盟通常総会	11P
事務所から	11P
会員募集	12P



## 会長挨拶



宮城県看護連盟会長 **中村 恵美子**

会員の皆様新年おめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスに翻弄された1年でした。未だに収束に至ってはおりません。その中で患者さんのために一生懸命闘ってくださっている看護職員に感謝申し上げます。今年はワクチン接種が医療職者から始まり、高齢者、一般の方と広がると思いますし、治療薬も出始めることが期待されます。感染対策・衛生管理が病院職員だけでなく一般の方々にも広がりました。コロナ前よりも快適な日常生活を取り戻していけるように会員の皆様とともに頑張っていきたいと思います。スローガン「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」が変わったことで、心機一転連盟活動も頑張っていきますので今年もご協力をよろしくお願いいたします。



## 「RENMEIみやぎ」によせて

公益社団法人 宮城県看護協会会長 **石井 幹子**

例年以上に春の訪れが待ち遠しい年明けです。

皆様におかれましては新型コロナウイルス感染症への対応にご尽力いただきまして誠に有難うございます。

本年もお元気にご活躍されますようにと祈念申し上げます。

さて、今、日本は超高齢化社会にありかつ生産人口の減少という大きな課題も抱えています。さらに自然災害への対策が課題となっています。

これまで以上に宮城県看護連盟との連携を図り、看護職が自信と誇りを持ち、働き甲斐を感じながら長く仕事を続けることができるように、また、看護職が社会の期待に応え続けることができるように、宮城県看護協会も行動してまいります。

本年もどうぞよろしく申し上げます。



## ごあいさつ

自民党政務調査会副会長、参議院議員 **高階 恵美子**

謹んで初春のお慶びを申し上げます。宮城県看護連盟の皆様には日頃より大変お世話になっております。看護職の皆様並びにご家族の皆様におかれては、昨年来の感染症有事への対応等、公私ともに大変なご負担をおかけしております。厳しい自制と自粛を続けながら、いのちの最前線で国民の生命と暮らしをお守りいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。昨秋より政調副会長として、主に厚生労働及び文教科学スポーツ分野の政策を担当するとともに、新型コロナ対策本部副本部長として現下の感染症有事対策とガバナンス態勢の構築に携わり、また行政改革推進本部役員として菅政権が進める規制緩和とデジタル化推進に関する与党の政策提言とりまとめに関わらせていただいております。人々に幸せを運ぶ看護職の笑顔を守り、一人ひとりが存分に役割を発揮できる環境を実現すべく、本年も鋭意努力して参ります。皆様にとって、いのち輝く健やかな年でありますようご祈念申し上げます。



## ごあいさつ

参議院議員 **石田 昌宏**

宮城県看護連盟のみなさま、苦難と不安の2020年が過ぎ、新たな年を迎えました。しかし年末年始、多くの方がご家族やご親族と一堂に会せなかったことと拝察いたします。それどころか、職場で年を明かした方もいらっしゃることでしょう。新型コロナウイルスは世界を混乱に陥れ、なおかつ看護の現場を直撃しました。いつ感染するかもしれないという緊張感、感染してしまった時の家族への痛みの予感、ぎりぎりの人員のやりくりなど、皆様のご苦勞を数え上げたらきりがありません。宮城県の医療・介護は皆様の献身的なご尽力に支えられ、機能しています。心から感謝申し上げます。そして病院の経営不振などから処遇が悪化している方もいる中、看護職全体の処遇改善にさらに力をいれていきます。

また昨年9月に、参議院において厚生労働委員会筆頭理事と参議院自民党国会対策委員会の副委員長を拝命しました。気を引き締めて責務を全うしてまいります。

看護師の国会議員として私も、皆様が笑顔で「今日もいい看護ができた」と言っていたらよいように必死で働きます。



## ごあいさつ

衆議院議員 **あべ 俊子**

新年明けましておめでとうございます。

貴連盟の皆様には、昨年より、新型コロナウイルスとの闘いの最前線で国民のいのち・暮らしをお守りいただいていることに、心より感謝申し上げます。

平時とは違う業務が、看護職の大きな負担になっていると拝察します。このことより、12月末の『新型コロナウイルス対策本部』にて、新型コロナ対応の医療機関へ派遣される看護師への支援額を倍増(約5,500円の補助)すること、看護業務の大きな負担となっているリネン清掃などを外部に委託するための経費の支援を決定したところでございます。また、今回のコロナ禍で明らかになった、看護職の確保と資格の管理、ゾーニングを前提にした医療機関の建築基準などの課題解決に向けても今後取り組んで参ります。

いつの時も、政策立案の基本となるのは、現場の声でございます。一日も早いコロナ禍の収束に向け、皆様と進んで参りたいと存じます。



## ごあいさつ

衆議院議員 **木村 弥生**

コロナ禍で大変な思いをして頑張っておられる全ての看護職の仲間たちに、心からのエールと新年のご挨拶を申し上げます。

昨年6月の第2次補正予算では、慰労金として看護職への直接手当が実現しました。これを特例にせず、看護職のモチベーションの維持のためにも、看護の専門性が正しく評価されるよう、引き続き発信してまいります。また12月には、11月20日の厚労委員会で質問した保健所の機能強化について、総務省は2021年度からの2年間で約900人増員するため、自治体の財政支援をすると公表しました。保健所の体制整備が地域医療のサポートにつながり、医療崩壊の歯止めとなります。これからも、看護職が疲弊せず生き生きと働き続けられる環境づくりに、力を尽くしてまいります。

コロナを機に、便利になったと実感できる日本へ。

看護師・保健師出身の国会議員として、皆様の健康を守りぬけるようがんばります。

# 宮城県看護連盟通常総会

令和2年6月27日      仙台ガーデンパレス



## 宮城県看護連盟通常総会に参加して

仙台厚生病院    三浦 久恵

令和2年6月27日(土)、仙台ガーデンパレスにて宮城県看護連盟通常総会が開催されました。例年ですと国会議員をはじめ、宮城県議会議員・仙台市議会議員、他多くのご来賓の方々や、宮城県看護連盟会員などが出席し盛大に行われておりました。しかし今年度は、新型コロナウイルス感染の予防対策に伴い、参加者は、新旧の役員・支部長・幹事長のみの最小限で開催されました。通常総会では定例報告となり、今後の研修会等について感染拡大状況に合わせた連盟・支部活動を行っていく事になりました。また、令和2年度スローガン「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」が提案されました。今回、私は仙台厚生病院支部長として、こんな時だからこそ現場の状況や活動をベッドサイドからの声として政治へ反映できるよう意見を吸い上げ、活動していきたいと考えます。



## 宮城県看護連盟通常総会に参加して

仙台エコー医療療育センター    加藤 智治

今回の総会は、コロナ感染症の影響で会員および招待者の制限を図り支部長、青年部及び県役員など出席者37名、委任状1,538名の計1,575名で規定の過半数を越え総会が成立しました。議長の高橋ひとみさん、阿部和枝さんにより議事が進行し2019年活動報告、決算報告および監査報告の順に異議なく成立となりました。第1号議案では今年度からのスローガン「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」が承認されました。第2号議案はコロナ禍でもあり研修が開催しにくい状況ではあるが、8月から南部・北部研修会を予定しています。第3号議案の予算案についても承認されました。第4号議案では規約・細則改定があり、除名の項目追加、役員顧問の追加、事務局とした名称を事務局に変更することなどが承認されました。また、第5号議案では役員改正案が承認され新規役員が決定しました。総会終了後は青年部も参加しての会食をしながらの新旧役員交代を行いました。



## 宮城県看護連盟 青年部活動報告



### 「2020年度 コロナ禍での青年部活動報告」

総合南東北病院 宮城県看護連盟 青年部委員長 藤井 純

2020年は、新型コロナウイルスが日本に入り、日々感染が拡大し猛威を振るっています。2021年に入って今尚も感染が拡大し、再び緊急事態宣言が発令される状況となっています。毎日マスコミからの新規感染者数や重傷者の報道を目にする度に、今後どうなっていくのか現場で従事する我々の不安は大きくなるばかりであります。感染拡大防止のためには「密閉」「密集」「密接」の3密をしないことが必要で、これの3つがそろえば集団感染発生のリスクが増加することは、この1年間で多くの場面耳にすることとなりました。我々医療従事者は、3密を行わず日々所属施設で患者さんに安心して医療を提供しなければなりません。感染拡大が今後も更に増えることが予想されることから、より慎重な対応が必要であります。これによって青年部活動も制限しなければならなくなりました。

昨年までは、青年部で企画・運営したポリナビワークショップの開催や、会員研修の参加・運営補佐を青年部で担っていました。一つの会場に集合し、イベントの企画・運営を行いメンバーと活発な意見交換を行い活発的に活動し、触れ合いをもつことから得るものも多く、2020年も選挙をテーマとした楽しい企画を練っていましたが、集合でのイベントは3密をつくる場面となり感染拡大のリスク拡大となるため、中止することとしました。しかし、活動制限は出ていますが全く活動ができなかったわけではありません。

2020年の青年部活動の報告として、集合しての会議・イベント開催を取りやめ、ZOOM（Web会議アプリ）を利用したリモート会議として開催し

ました。10月に開催された「全国青年部代表者会議」や9月・12月に開催された「北海道・東北ブロック会議」、また宮城県看護連盟青年部定例会をリモート会議に変更し実施しました。リモートでの利点として、3密をつくることなく行えることに加え、会場までの移動を行わず自宅から参加できること、自宅から参加できることから参加者の都合が取りやすい時間帯に会議を開催でき、交通費を削減することができる点が挙げられます。しかし、まだまだ課題もあり、参加者がインターネット環境に問題がある場合接続がうまくできず参加できない事例や、操作の不慣れで円滑に行えないこと、また私個人の意見として実際に集合して触れ合いができないことからの寂しさが挙げられると思います。しかし、新型コロナウイルス感染拡大状況が日々増加しているなかで、このリモート開催は不可欠であり、今後も継続していく必要があります。

現在青年部では、青年部活動のみならずその他の連盟活動においても、リモート化できるようサポートを行っていきたくと考えております。宮城県看護連盟の役員会議、合同会議また研修会についても今後リモート開催ができるように事務所と連携を取り、企画・運営できるよう活動していきたくと考えております。

コロナ禍で日々制限のある苦しい生活が続きますが、この中でもできることがありそれについて学ぶことができた1年であったと思います。できることから始めよう！ソーシャルディスタンスで3密を避けこれからも活動を行っていきたくと思います。



第2回北海道東北ブロック会議の様子



第6回宮城県看護連盟青年部定例会の様子

# 会員研修 出前講座

## 「お金の貯め方、増やし方」～お金の正しい常識を身につけるために

令和2年 8月29日 南部地区：岩沼市民センター  
令和2年 10月31日 北部地区：矢本西市民センター

講師 林 正夫 先生 (ファイナンシャルプランナー・ニュースコメンテーター)

### 広南病院 星 泰子

今回「お金貯め方、増やし方」というテーマでファイナンシャルプランナーの林正夫先生の講演に参加しました。講演は、自分自身のお金に対する理解を知ることから始まりました。マネープランの基礎知識や話題になった2,000万円問題、公的年金やライフイベントに対応する資産形成等、分かり易くとても勉強になる内容でした。その中でも、貯蓄の方法として資産形成を支援する制度があり、それを上手に利用することで、貯蓄を増やせることを知りました。看護師として働き20年を超え、結婚、子育てと生活環境が変わる中で、自分のやりくりをしてみたいと思いましたが、お金は生活の質や心を豊かにし将来の為に必要になるので、今回の得た知識を基に行動してみたいと思えました。お金について、難しいイメージはありましたが、少しでも知識があることで生活を充実させることが出来ると感じた研修でした。



### 大泉記念病院 佐藤 光

今回お金の貯め方や増やし方についてファイナンシャルプランナーの林先生の講演を聞くことが出来、とても良い勉強になりました。自分は投資などという言葉は聞いたことありましたが詳しい内容まではわからずにはいませんでした。現代では投資をする方が増加していることや投資の中でもNISAとiDeCoの2種類あることも初めて知ることができ、少し投資について興味を持つことが出来ました。今後自分自身でも投資の事について理解するために調べたりして将来少しでも良い生活が出来るよう努力していきたいと思えます。

### 仙石病院 武田 公仁子

日本では、お金についてオープンに話をすることはよしとされず、学校でも年金について詳しく教えてもらう機会もなかったように思います。今、この低金利社会、高齢化社会において、いかにお金を貯め、資産を上手に運用して増やしていくかが求められています。そんな私たちの思いつかなかった今回の講義でした。年金制度や年金2,000万円問題など誤ったイメージを払拭し、正しい投資の知識を持ち実際に行動を起こすことが大事と教わりました。最近注目されてきているNISAやiDeCoなど、もっと早くから知れたかった、もっと聞きたかったという声も後輩たちから聴かれました。特に若い方たちには先を見据えた目標を持って長期・分散・継続を実行して欲しいなと思えました。自分もNISAの勉強から始めてみようかと思っています。



### みやぎ北部循環器科 千葉 しの

普段、お金についてその仕組みなどを考える事もなかった為、今回のテーマはとても興味深い内容でした。自分がお金をもらって、払うとなくなった場合、あなたならどちらを選びますか?との質問に対し、自然に損得を考えて判断しました。「得る時は確実に!損する時はギャンブル!」と言われ、よく考えれば損をしていた事、損得を心で考える気持ちが、決して判断を間違えていた事を実感しました。老後の年金への漠然とした不安についても「年金は死ぬまでもらえる」であり、その仕組みを学び、当てにならないものではないと必要性を理解できました。お金を貯める・増やすには、そのための知識・それを活用するための知識を学ぶ事から始める。何もせずには貯まらない・増えないと改めて実感しました。今回は、「出前講座」として宮城県北部での開催だったため、交通の負担も少なく参加でき、近くでの開催は、他スタッフも参加しやすくなると思います。

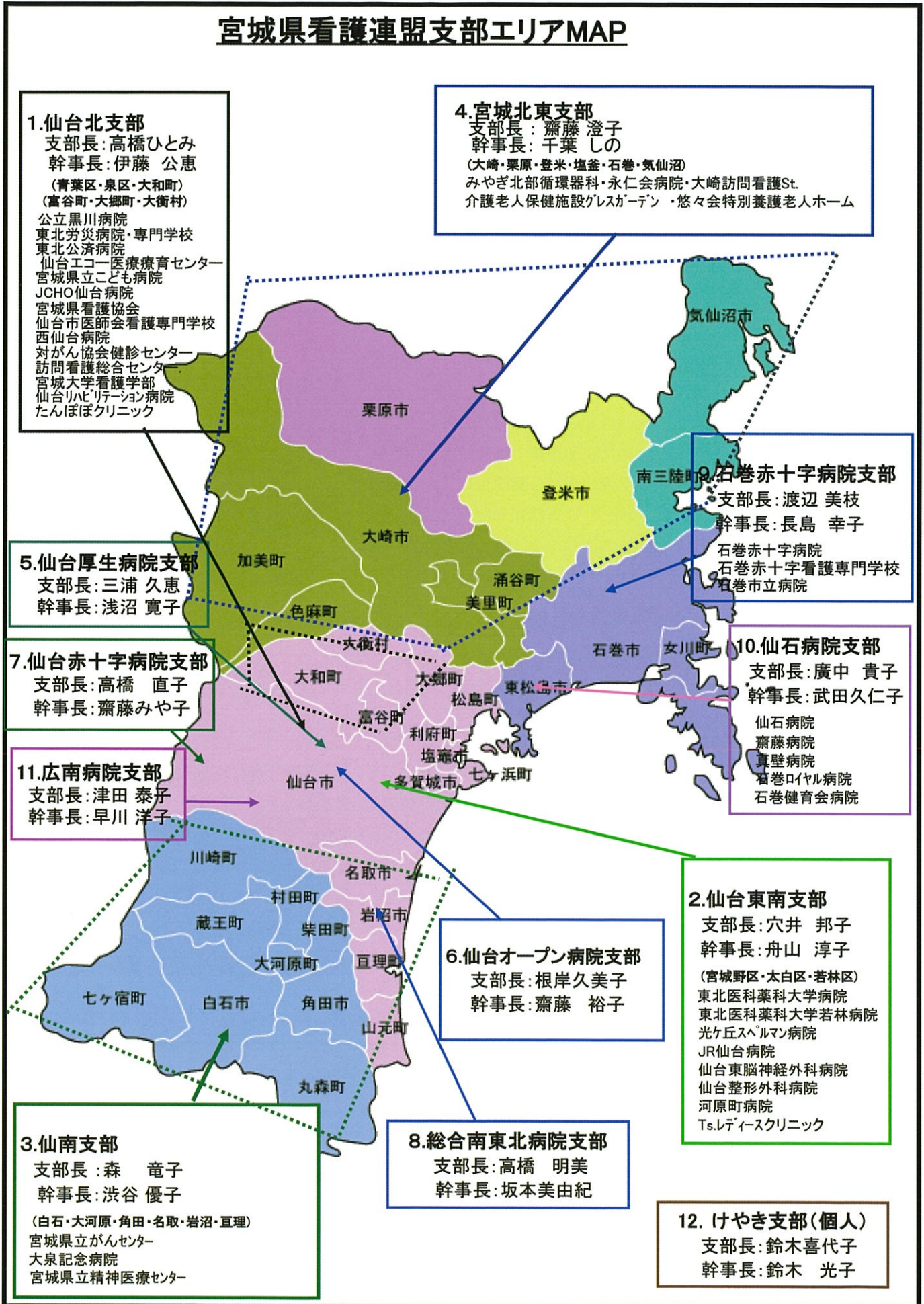


### 石巻赤十字病院 渡辺 美枝

当院ではコロナ感染の流行が拡大傾向にあり、院外研修への参加は慎重にとの連絡が来ていたので、参加募集をどの範囲で行おうか大変迷いました。結局、今回は部署リーダーや支部役員にしぼって募集を行い、13名の会員が参加しました。当日は参加者全員マスク着用、窓を開放して換気を行いながら実施されました。研修が開催された矢本西市民センターは新しい施設で初めて入館しましたが、設備が完備され、また、三陸道から近い立地であり、研修には最適な施設であったと思います。「お金の貯め方増やし方・保険」と言う事で、将来的に年金の減額が予想される中で、私たちが生涯困らずに暮らしていくために今からできることをわかりやすく教えて頂きました。若い会員には特に参考になる内容であったと思います。



# 宮城県看護連盟支部エリアMAP



**1.仙台北支部**  
 支部長:高橋ひとみ  
 幹事長:伊藤 公恵

(青葉区・泉区・大和町)  
 (富谷町・大郷町・大衡村)  
 公立黒川病院  
 東北労災病院・専門学校  
 東北公済病院  
 仙台エコ医療療育センター  
 宮城県立こども病院  
 JCHO仙台病院  
 宮城県看護協会  
 仙台市医師会看護専門学校  
 西仙台病院  
 対がん協会健診センター  
 訪問看護総合センター  
 宮城大学看護学部  
 仙台リハビリテーション病院  
 たんぽぽクリニック

**4.宮城北東支部**

支部長:齋藤 澄子  
 幹事長:千葉 しの  
 (大崎・栗原・登米・塩釜・石巻・気仙沼)  
 みやぎ北部循環器科・永仁会病院・大崎訪問看護St.  
 介護老人保健施設グレスガーデン・悠々会特別養護老人ホーム

**9.石巻赤十字病院支部**

支部長:渡辺 美枝  
 幹事長:長島 幸子  
 石巻赤十字病院  
 石巻赤十字看護専門学校  
 石巻市立病院

**10.仙石病院支部**

支部長:廣中 貴子  
 幹事長:武田久仁子  
 仙石病院  
 齋藤病院  
 真壁病院  
 石巻ロイヤル病院  
 石巻健育会病院

**2.仙台東南支部**

支部長:穴井 邦子  
 幹事長:舟山 淳子  
 (宮城野区・太白区・若林区)  
 東北医科薬科大学病院  
 東北医科薬科大学若林病院  
 光ヶ丘スバルマン病院  
 JR仙台病院  
 仙台東脳神経外科病院  
 仙台整形外科病院  
 河原町病院  
 Ts.レディースクリニック

**8.総合南東北病院支部**

支部長:高橋 明美  
 幹事長:坂本美由紀

**12. けやき支部(個人)**

支部長:鈴木喜代子  
 幹事長:鈴木 光子

**5.仙台厚生病院支部**

支部長:三浦 久恵  
 幹事長:浅沼 寛子

**7.仙台赤十字病院支部**

支部長:高橋 直子  
 幹事長:齋藤みや子

**11.広南病院支部**

支部長:津田 泰子  
 幹事長:早川 洋子

**6.仙台オープン病院支部**

支部長:根岸久美子  
 幹事長:齋藤 裕子

**3.仙南支部**

支部長:森 竜子  
 幹事長:渋谷 優子  
 (白石・大河原・角田・名取・岩沼・亶理)  
 宮城県立がんセンター  
 大泉記念病院  
 宮城県立精神医療センター

## 令和2年度北海道・東北ブロック戦略会議に参加して

令和2年10月22日 TKPガーデンシティ仙台

宮城県看護連盟 古内 みよ子

10月22日は冷たい雨が降る中、本部から大島会長、富田副会長、長沢・尾形幹事の4名と6都道府県会長並びに役員16名と岩手県はリモートでの参加で総勢23名での会議でした。本会議は①コロナ感染症に対応しながらも会員確保の取り組み強化、②次期参議院選挙に向けた活動の周知と実践行動の取り組みについて話し合いました。

コロナ感染症の最中でありながらも、賛助会員やアンバサダーと称したOB役員の同伴で限られた時間に施設訪問を行っているところや、退職した会員に継続加入をお願いするチラシの作成、個人会員研修時に会費納入の代行など、会員獲得の工夫をされている話に興味を持ちました。また次期選挙では選挙実践の手引きの説明をもとに、選挙前と公示後の活動の要件をしっかりと認識して、会員に周知していく必要性を今更ながら痛感しました。後援会活動やスケジュール作成を働きながら活動・協力して下さる会員にしっかりと発信していくことが大事だと思いました。



## 第7回日本看護連盟看護管理者・教育者等政策セミナーに参加して

令和2年11月21.22日 ホテルメトロポリタン山形

宮城県看護連盟 古内 みよ子

秋晴れの中、ホテルメトロポリタン山形で行われた研修会は7都道府県看護連盟及び看護協会の役員、会員総勢30数名の参加がありました。初日は北海道・東北ブロック協議会中村会長の挨拶から始まり、コロナ感染症の影響からオンラインで日本看護協会常任理事の勝又氏から令和3年度重点政策・重点事業の解説があり国の審議会などへの参画と政策提言のための調査研究やモデル事業などの説明がありました。続いて日本看護連盟大島会長から看護協会と連盟が協働で省庁や国会議員に働きかけた成果として、現場で不足している予防衣やマスクなどの確保、慰労金という形の補正予算が実現しました。各都道府県連盟と協会が要望し危険手当が一部支給した県もあった事など、会長と議員とのやり取りをライブで聞いているような感覚で熱弁されました。連盟と協会がワンチームとなって看護政策を推進していくことの重要性を再確認しました。2日目は、昨年に続き島崎先生の医療政策の講演で、コロナ感染症が今後、国の経済や安全保障に大きく負担となっていくことが危惧されると思いました。弁護士の水谷先生は、パワーハラスメント防止法が施行されたタイミングで講演を聞くことができましたと思います。看護の現場で声を上げやすい働きやすい環境、組織づくりが何より重要と引き締まる思いを新たにしました。

コロナ禍でもあり開催にあたり大変な中、企画・準備をして頂いた山形県看護連盟の伊藤会長はじめ役員の方々に感謝申し上げます。





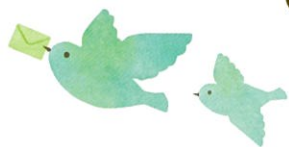
# 日本看護連盟通常総会

2020年11月30日(月)

宮城県看護連盟 中村 恵美子

(会場と各県リモートでつなぐ)

参加人数は583人(会場50名、リモート300名、委任状233人)会場内の50人は、空間を大きくとり開催。大島会長は初めにコロナ禍のなかで一生懸命仕事をしている医療職の仲間へ感謝の意を表しました。そして新しいスローガン「届けよう看護の声を！ 私たちの未来へ」を話し、「令和3年度は生まれ変わった看護連盟として、看護が国民の皆様の期待に、しっかり応えていく、看護職としてのプライドをもって一人ひとりが自律し、笑顔で明るく元気に、楽しい連盟活動を実現してまいります。」とご挨拶をしました。続いて看護職員一人ひとりからの祝辞がリモートで流されました。コロナ禍での総会は例年6月が11月開催となり、都道府県連盟会長と代議員だけの参加で、報告事項だけで終わりました。



## 事務所から

Part.1

### ～施設訪問～

12月3、4、10、11日と訪問をさせていただきました。ありがとうございました。

- 東北公済病院 ●広南病院 ●仙台医師会看護専門学校 ●宮城県看護協会
- 東北労災看護専門学校 ●エコー医療療育センター ●西仙台病院 ●宮城県立こども病院
- 東北医科薬科大学病院 ●光ヶ丘スペルマン病院 ●JR仙台病院 ●仙台整形外科病院
- 河原町病院 ●宮城県立がんセンター ●永仁会病院 ●みやぎ北部循環器病院
- 仙台厚生病院 ●仙台オープン病院 ●仙台赤十字病院 ●石巻赤十字病院
- 石巻健育会病院 ●石巻市立病院 ●齋藤病院 ●真壁病院 ●石巻ロイヤル病院

Part.2

### ～土井 亨 政経フォーラム2020～

12月14日に仙台国際ホテルにおいて土井 亨 衆議院議員に要望しました。

- (1) コロナ感染による病院や施設の看護職の感染リスクを心配しながら業務しているところに、ボーナスが大きくダウンしている所がある。
- (2) 病院では職員に対しての風評被害がある。

—看護職の声から生まれました—

# MY-KAMINKET

マイカミンケット

仮眠・休憩に最適な寝袋

GOOD DESIGN AWARD  
2019年度受賞

(HARUO DOWN) は2019年度グッドデザイン賞を受賞しました。

ブルー      ピンク      オレンジ

夜間勤務者にとって  
**仮眠・休憩は大切な時間**の一つです。

1 寝袋      2 ケット      3 クッション

ベッドや長椅子で横になって使用      ケットとして使用      机に伏せて使用

TUK  
東洋羽毛北部販売株式会社  
〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井1-29-13

仙台営業所  
0120-023-337

030-210112-1

## Standard Model

冠婚葬祭や公式行事に、女性を美しくコーディネートするクイーンパールのスタンダードモデルの本真珠セットです。

# 0120—004—083

## クイーン・パール

Since 1994      23th Anniversary

仙台市太白区茂庭台4丁目3-11  
[www.queen-pearl.com](http://www.queen-pearl.com)

病棟業務支援プラットフォーム

# NICSS-EX8

NICSS-EXは  
あらゆる看護情報を、  
どこにいても、  
必要なかたちで提供します。

ケアコム  
CARECOM

株式会社ケアコム【仙台支店】 〒981-0911 仙台市青葉区台原 4-11-33 サンハイツ台原 2F  
Tel. 022-272-8781 (代) Fax. 022-272-8783 <https://www.carecom.jp/>

# 会員募集!

あなたの力が連盟活動を支えます。  
職場の声を国政に反映させましょう!

正会員 (年会費) 8,000円 (本部会費5,000円 県会費3,000円)  
 特別会員 (年会費) 8,000円 (正会員の経験を有し、未就業で現在看護協会員に入会していない方)  
 賛助会員 (年会費) 2,000円 (看護連盟の趣旨に賛同していただける方であればどなたでも入会できます)  
 学生会員 (年会費) 無 料 (看護学生で看護連盟の趣旨に賛同していただける方)

お問い合わせ(事務局) → TEL. 022-293-1720 FAX. 022-293-1727  
E-mail:renmei-miyagi@lily.ocn.ne.jp